

自治労学校事務協議会

第20回

学校事務集会 in 東京

－切り拓こう！ 新たな教育行財政への展望を！！－

2018年1月27日(土)～28日(日)

会場：東京都中野区「中野サンプラザ」

昨年、文科省が1957年(!)以来の見解を改め「給食費の公会計化」へと舵を切りました。「学校徴収金」の適正・適法な取扱に向けた流れは、首長部局－教育委員会－学校間の業務配分の見直しを含め特に「お金に関わる」制度の整理が事務職員の役割と在り方の大きな転機となってきます。

義務制学校教職員給与費の政令市への権限移譲は設置者による責任を持った学校運営のための制度設計を学校現場から求める契機でもあります。そのためにも今後に向けた課題を整理していきましょう。

私たちが追求する「義務教育と高校段階の教育の無償化」の必要性を具体的な現場情報から解き明かすことから「公教育は誰のため？何のため？」という問題を提起していきましょう。

また、本採用教員の多忙化解消を表向きの理由としつつ「チーム学校」による新たな学校運営組織づくりと働き方改革による生産性向上とが叫ばれていますが、何を意図するものでしょうか？必要な制度設計を放棄し単に私たち学校事務職員に負担を転嫁する結果を招かないためにも検討を深め認識を共有していきましょう。

地域間、地域内格差が拡大する中で、教育機会の平等を学校現場からつくり出す学校事務職員像を提起し、活発な協議と取組みの深化を図るための学校事務集会への多数のご参加をお待ちしています。

□自治労学校事務集会は、自治労としての教育・学校政策を提起し、議論し、検証する場であるとともに、全国の学校事務の実践交流の場として、組織内外を問わず誰もが参加できる開かれた集会です。

大会進行：4つの課題を中心として「新しい教育行財政の展開」に向け今後の展望を切り拓くための交流集会となるよう論議を進めます。

- (4つの課題)
- 1 2017年度政令市権限移譲後の課題
  - 2 学校統廃合と子どもの貧困対応
  - 3 学校財政の公私費負担
  - 4 学校事務職員にとってのチーム学校と働き方改革

日 程 : 1月27日(土)

13:00～13:30 受付

13:30～14:00 開催行事

14:00～15:45 講演(基調)「教育の無償化と学校事務職員の働き方改革」(仮

題)

講師 中村文夫氏 (教育行財政研究所主宰)

15:45～16:00 休憩

16：00～17：00 分散会討議 I  
17：30～20：00 全国交流集会  
1月28日(日)  
9：00～ 9：30 受付  
9：30～10：30 分散会討議 II  
10：30～10：45 休憩  
10：45～11：45 全体会(分散会報告・集会全体のまとめ)  
11：45～12：00 閉会行事

参加費： 集会参加費(資料代として)¥1,000— 交流会懇親会費¥6,500—

問合せ： 札幌市立西宮の沢小学校 平野 正志 TEL 011-694-4291

(現地連絡先) 豊島区立さくら小学校 片山 信 TEL 03-3956-8166

参照HP：集会の詳細、申込については <http://www.gakuro.com/> をご覧ください

(学校事務労働組合 on the web <学労ドットコム>)